

令和 5 年度
公共用水域等の水質測定計画

令和 5 年 3 月
(令和 5 年 7 月修正)
広 島 県

目 次

I	計画の概要	
1	趣旨	1
2	根拠法令	1
3	測定機関	1
4	測定期間	1
5	測定対象及び測定地点	1
6	測定項目及び測定回数	2
7	主な変更点	3
II	計画の詳細	
1	公共用水域（水質・底質）	
(1)	目的	4
(2)	測定期間	4
(3)	測定機関及び対象水域	4
	第1-1図 BOD及びCODに係る測定対象水域一覧図	5
	第1-2図 窒素及び磷に係る測定対象水域一覧図	6
(4)	測定方法	7
(5)	測定結果の報告	8
(6)	事故・災害時の対応	8
	別表1 水質の分析方法及び定量限界値等	9
	別表2 底質の分析方法	12
	表1 水質測定計画一覧表（河川関係）	13
	表2 水質測定計画一覧表（湖沼関係）	19
	表3 水質測定計画一覧表（海域関係）	20
	表4 底質測定計画一覧表（河川関係）	24
	表5 底質測定計画一覧表（海域関係）	25
2	地下水	
(1)	目的	26
(2)	測定期間	26
(3)	測定機関及び対象水域	26
(4)	測定方法	26
(5)	測定結果の報告	27
	別表3 地下水の分析方法及び定量限界値等	28
	表6 地下水水質測定計画一覧表	29
3	測定点配置図	
(1)	底質調査測定点配置図	31
(2)	地下水調査測定点配置図	34

I 計画の概要

I 計画の概要

1 趣旨

県の区域に属する公共用水域（底質を含む）及び地下水の水質状況を常時監視するため、関係機関と連携を図り、測定すべき事項、測定の地点及び方法その他必要な事項を定め、令和5年度の水質測定計画を作成する。

2 根拠法令

水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第16条

3 測定機関【13機関】

中国地方整備局、広島県、広島市、呉市、福山市、東広島市、廿日市市、三原市、竹原市、大竹市、庄原市、熊野町、坂町

4 測定期間

令和5年4月から令和6年3月まで

5 測定対象及び測定地点

(1) 水質及び底質

測定機関	測定対象水域	
	水	底質
中国地方整備局	小瀬川、太田川、芦田川、江の川 弥栄ダム貯水池(弥栄湖)、温井ダム貯水池(龍姫湖)、 八田原ダム貯水池(芦田湖)、土師ダム貯水池(八千代湖)	
広島県	小瀬川、永慶寺川、御手洗川、可愛川、太田川、瀬野川、 二河川、黒瀬川、高野川、三津大川、木谷郷川、賀茂川、 沼田川、和久原川、栗原川、藤井川、芦田川、江の川、 高梁川	
	渡ノ瀬ダム貯水池(渡ノ瀬貯水池)、小瀬川ダム貯水池(小 瀬川ダム湖)、三川ダム貯水池(神農湖)、帝釈川ダム貯水 池(神竜湖)	
	広島湾西部、広島湾、安芸津・安浦地先、燧灘北西部	
広島市	岡ノ下川、八幡川、太田川、瀬野川、矢野川	八幡川、太田川、瀬野川
	広島湾	広島湾
呉市	二河川、大屋大川、吉浦大川、堺川、黒瀬川、大谷川、 広東大川、錦川、野呂川	二河川、黒瀬川
	呉地先、安芸津・安浦地先	呉地先
竹原市	賀茂川	
	燧灘北西部	
三原市	畑岡川、沼田川、西野川、芦田川	
福山市	藤井川、本郷川、羽原川、山南川、芦田川、手城川、 大門水路、高梁川	
	燧灘北西部、備讃瀬戸	備讃瀬戸
庄原市	江の川	
大竹市	小瀬川	

東広島市	太田川、瀬野川、黒瀬川、沼田川		
廿日市市	毛保川		
坂町	総頭川		
熊野町	二河川		
測定地点	河川	38水系 227地点	5水系 12地点
	湖沼	8水域 8地点	
	海域	6海域 67地点	3海域 14地点

(2) 地下水

測定機関	測定対象地域	測定地点
中国地方整備局	太田川の流域	49地点 (概況調査 36地点 継続監視調査 13地点)
広島県	広島市、呉市及び福山市を除く県の区域	
広島市	広島市の区域	
呉市	呉市の区域	
福山市	福山市の区域	
東広島市	東広島市の区域	

6 測定項目及び測定回数

(1) 水質

区分	測定項目	年間測定回数
観測項目 (7)	流量、水深、気温、水温、色相、臭気、透視度	1～12
生活環境項目 (13)	水素イオン濃度(pH)、生物化学的酸素要求量(BOD)、化学的酸素要求量(COD)、浮遊物質(SS)、溶存酸素量(DO)、大腸菌数、全窒素、全リン、ノルマルヘキサン抽出物質(油分等)、全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩、下層DO	
要測定指標 (1)	透明度	
健康項目 (27)	カドミウム、全アンモニア、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チオラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン	1～12
特殊項目 (4)	銅、鉄、マンガンを、クロム	1～12
要監視項目 (27)	クロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロペン、p-ジクロロベンゼン、イソキサチオン、ダイアジノン、フェントロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロルホス、フェノプロカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、クロロエチレン、エピクロヒドリン、全マンガンを、ウラン、PFOS及びPFOA	1～12
水生生物の保全に係る要監視項目 (6)	クロホルム、フェノール、ホルムアルデヒド、4-tert-オクチルフェノール、アニリン、2,4-ジクロロフェノール	1
その他の項目 (13)	アンモニア態窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素、有機態窒素、リン酸態リン、クロロフィルa、全有機炭素(TOC)、塩素イオン、濁度、メチレンブルー活性物質、電気伝導度、トリハロメタン生成能、ふん便性大腸菌群数	1～12

(2) 底質

区分	測定項目	測定回数
観測項目 (5)	気温、水温、泥温、外観、臭気	1
一般項目 (8)	水素イオン濃度(pH)、化学的酸素要求量(COD)、強熱減量、硫化物、含水率、酸化還元電位、全窒素、全磷	
健康項目 (7)	カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB	
特殊項目 (6)	銅、亜鉛、鉄、マンガン、クロム、ニッケル	
その他の項目(4)	アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素、磷酸態磷	

(3) 地下水

区分	測定項目	測定回数
健康項目 (28)	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、クロロエレン、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエレン、1,2-ジクロロエレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエレン、テトラクロロエレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン	1～2
その他の項目(3)	塩素イオン、全窒素、全磷	1～2

7 主な変更点

(1) 水質

ローリング調査に係る健康項目及び特殊項目の測定地点の変更を行った。

(2) 地下水

概況調査の測定地点2地点（東広島市測定地点）及び汚染井戸周辺地区調査の測定地点（県測定地点）2地点を廃止した。

(3) 底質

変更点なし。

Ⅱ 計画の詳細

1 公共用水域（水質、底質）

II 計画の詳細

1 公共用水域（水質・底質）

(1) 目的

この計画は、県の区域に属する公共用水域の水質状況を常時監視するため、水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第16条の規定により、水質及び底質の測定について必要な事項を定める。

(2) 測定期間

令和5年4月から令和6年3月まで

(3) 測定機関及び対象水域

測定機関及び対象水域は、次のとおりである。

測定機関	測定対象水域（河川・湖沼・海域）
中国地方整備局	小瀬川、太田川、芦田川、江の川
	弥栄ダム貯水池（弥栄湖）、温井ダム貯水池（龍姫湖）、八田原ダム貯水池（芦田湖）、土師ダム貯水池（八千代湖）
広島県	小瀬川、永慶寺川、御手洗川、可愛川、太田川、瀬野川、二河川、黒瀬川、高野川、三津大川、木谷郷川、賀茂川、沼田川、和久原川、栗原川、藤井川、芦田川、江の川、高梁川
	渡ノ瀬ダム貯水池（渡ノ瀬貯水池）、小瀬川ダム貯水池（小瀬川ダム湖）、三川ダム貯水池（神農湖）、帝釈川ダム貯水池（神竜湖）
	広島湾西部、広島湾、安芸津・安浦地先、燧灘北西部
広島市	岡ノ下川、八幡川、太田川、瀬野川、矢野川
	広島湾
呉市	二河川、大屋大川、吉浦大川、堺川、黒瀬川、大谷川、広東大川、錦川、野呂川
	呉地先、安芸津・安浦地先
竹原市	賀茂川
	燧灘北西部
三原市	畑岡川、沼田川、西野川、芦田川
福山市	藤井川、本郷川、羽原川、山南川、芦田川、手城川、大門水路、高梁川
	燧灘北西部、備讃瀬戸
庄原市	江の川
大竹市	小瀬川
東広島市	太田川、瀬野川、黒瀬川、沼田川
廿日市市	毛保川
坂町	総頭川
熊野町	二河川

なお、これらの測定対象水域は第1-1図、第1-2図のとおり。

第1-1図 BOD及びCODに係る測定対象水域一覧図

1 河川関係

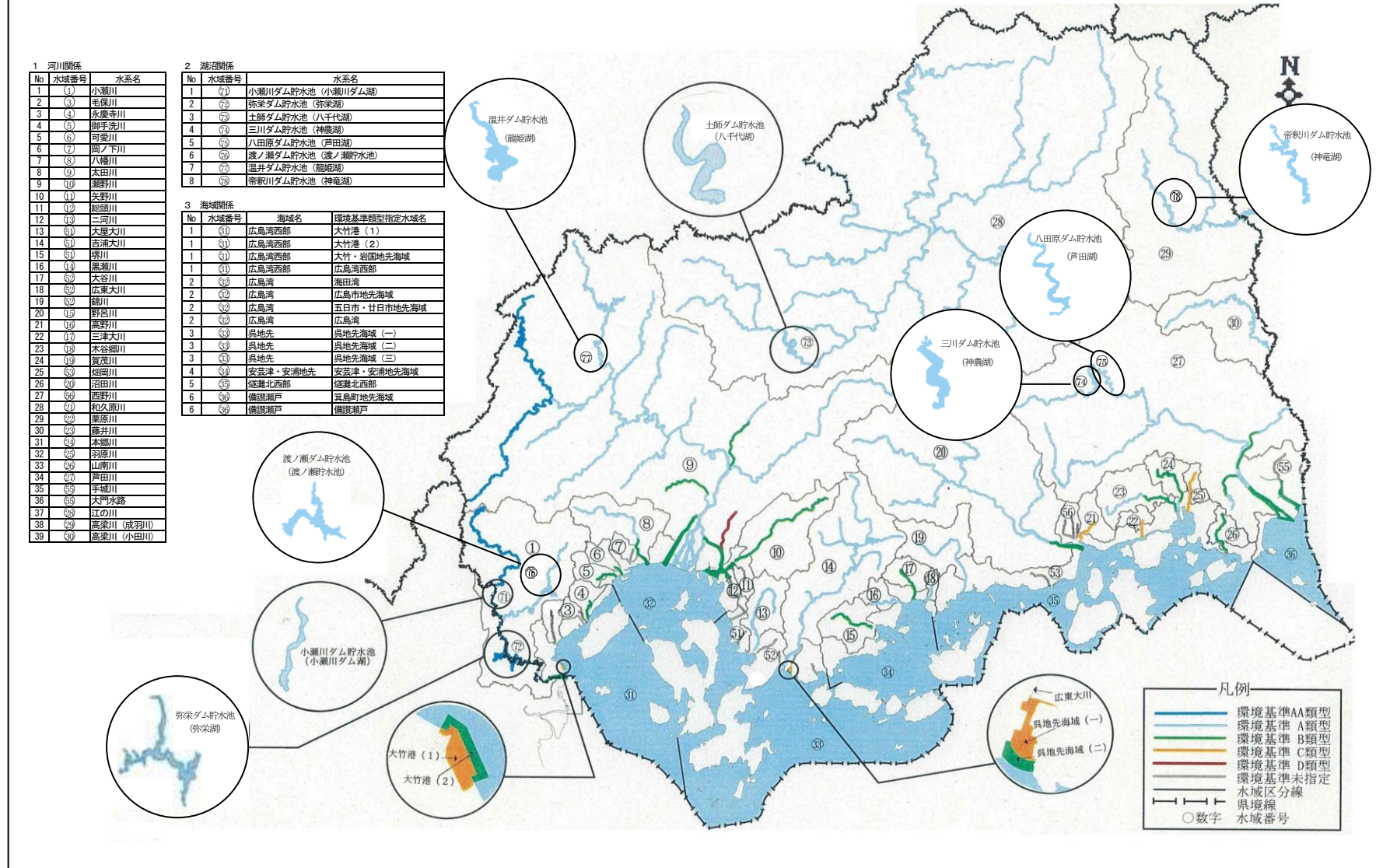
No	水域番号	水系名
1	(1)	小瀬川
2	(2)	毛保川
3	(3)	永慶寺川
4	(4)	御手洗川
5	(5)	可愛川
6	(6)	岡ノ下川
7	(7)	八幡川
8	(8)	太田川
9	(9)	瀬野川
10	(10)	矢野川
11	(11)	総瀬川
12	(12)	三河川
13	(13)	大屋大川
14	(14)	吉浦大川
15	(15)	塚川
16	(16)	黒瀬川
17	(17)	木谷川
18	(18)	広東大川
19	(19)	藤川
20	(20)	野呂川
21	(21)	高野川
22	(22)	三津大川
23	(23)	木谷瀬川
24	(24)	賀茂川
25	(25)	畑廻川
26	(26)	沼田川
27	(27)	西野川
28	(28)	和久原川
29	(29)	栗原川
30	(30)	藤井川
31	(31)	本郷川
32	(32)	羽原川
33	(33)	山崎川
34	(34)	声田川
35	(35)	手塚川
36	(36)	大門水路
37	(37)	江の川
38	(38)	高梁川(成羽川)
39	(39)	高梁川(小田川)

2 海沼関係

No	水域番号	水系名
1	(1)	小瀬川ダム貯水池(小瀬川ダム湖)
2	(2)	弥栄ダム貯水池(弥栄湖)
3	(3)	土師ダム貯水池(八千代湖)
4	(4)	三川ダム貯水池(神農湖)
5	(5)	八田原ダム貯水池(芦田湖)
6	(6)	渡ノ瀬ダム貯水池(渡ノ瀬貯水池)
7	(7)	笹井ダム貯水池(龍形湖)
8	(8)	帝釈川ダム貯水池(神竜湖)

3 海域関係

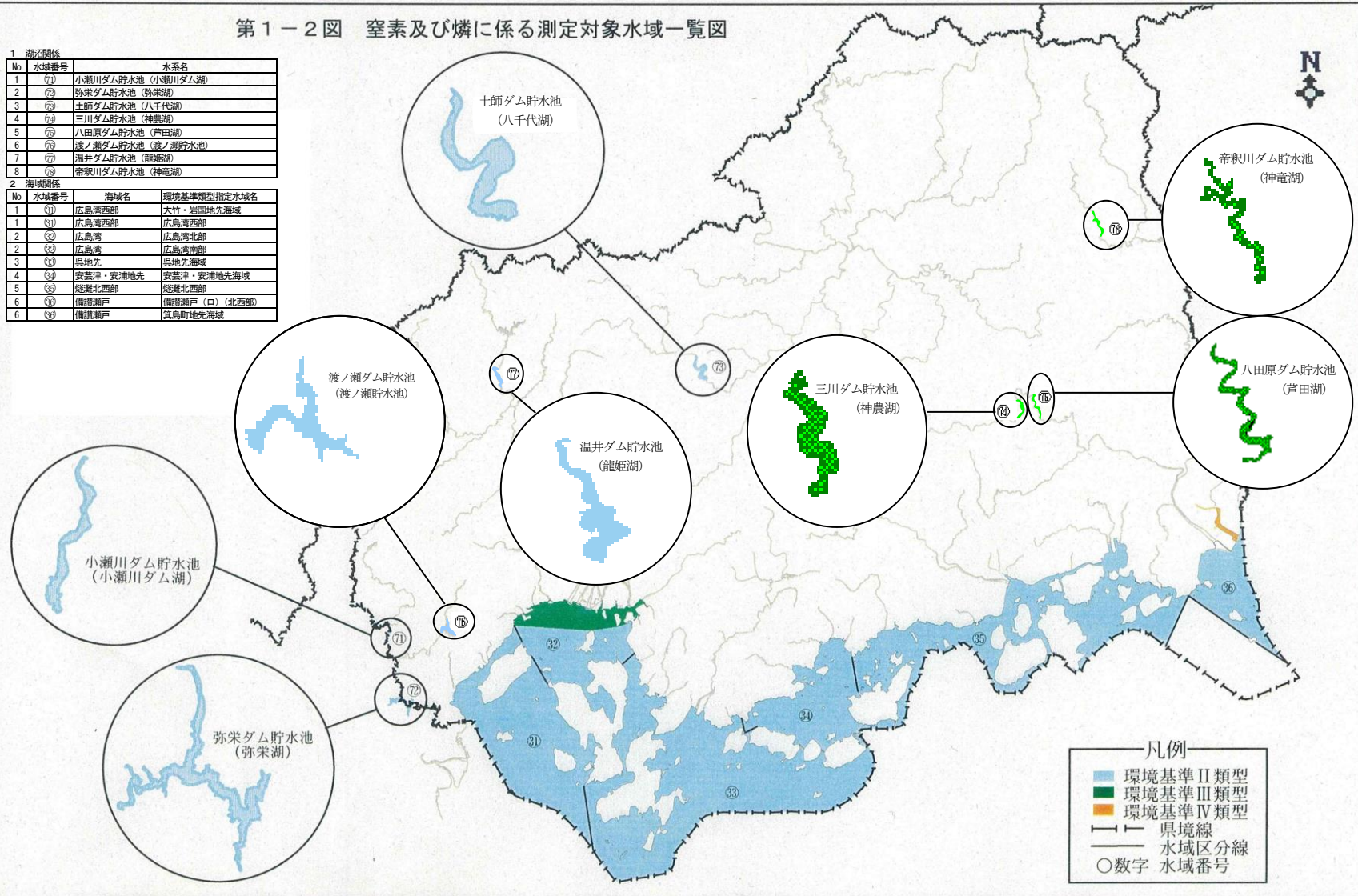
No	水域番号	海域名	環境基準類型指定水域名
1	(1)	広島湾西部	大竹港(1)
1	(1)	広島湾西部	大竹港(2)
1	(1)	広島湾西部	大竹・岩国地先海域
2	(2)	広島湾	広島湾西部
2	(2)	広島湾	海田湾
2	(2)	広島湾	広島市地先海域
2	(2)	広島湾	五日市・廿日市地先海域
2	(2)	広島湾	広島湾
3	(3)	呉地先	呉地先海域(一)
3	(3)	呉地先	呉地先海域(二)
3	(3)	呉地先	呉地先海域(三)
4	(4)	安芸津・安浦地先	安芸津・安浦地先海域
5	(5)	焼津北西部	焼津北西部
6	(6)	備讃瀬戸	笠島町地先海域
6	(6)	備讃瀬戸	備讃瀬戸



第1-2図 窒素及び磷に係る測定対象水域一覧図

1 湖沼関係		
No	水域番号	水系名
1	①	小瀬川ダム貯水池 (小瀬川ダム湖)
2	②	弥栄ダム貯水池 (弥栄湖)
3	③	土師ダム貯水池 (八千代湖)
4	④	三川ダム貯水池 (神農湖)
5	⑤	八田原ダム貯水池 (芦田湖)
6	⑥	渡ノ瀬ダム貯水池 (渡ノ瀬貯水池)
7	⑦	温井ダム貯水池 (龍姫湖)
8	⑧	帝釈川ダム貯水池 (神竜湖)

2 海域関係			
No	水域番号	海域名	環境基準類型指定水域名
1	①	広島湾西部	大竹・岩国地先海域
1	②	広島湾西部	広島湾西部
2	③	広島湾	広島湾北部
2	④	広島湾	広島湾南部
3	⑤	呉地先	呉地先海域
4	⑥	安芸津・安浦地先	安芸津・安浦地先海域
5	⑦	徳津北西部	徳津北西部
6	⑧	備前瀬戸	備前瀬戸(口)(北西部)
6	⑨	備前瀬戸	呉島町地先海域



凡例

- 環境基準Ⅱ類型
- 環境基準Ⅲ類型
- 環境基準Ⅳ類型
- 県境線
- 水域区分線
- 数字 水域番号

(4) 測定方法

ア 測定項目は、原則として次の区分のとおりとする。

(ア) 水質

区 分	測 定 項 目
観 測 項 目	流量、水深、気温、水温、色相、臭気、透視度
生 活 環 境 項 目	水素イオン濃度 (pH)、生物化学的酸素要求量 (BOD)、化学的酸素要求量 (COD)、浮遊物質 (SS)、溶存酸素量 (DO)、大腸菌数、ノルマルヘキサン抽出物質 (油分等)、全窒素、全リン、全亜鉛、ノルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩、下層 DO
要測定指標	透明度
健 康 項 目	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロパン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジメチル
特 殊 項 目	銅、鉄、マンガソ、クロム
要監視項目	クロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、イキサチオン、ダイアジン、フェニトチオン、イプロチオン、オキシ銅、クロタニル、プロピザミド、EPN、ジクロロホス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロロトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、クロロエチレン、エピクロロヒドリン、全マンガソ、ウラン、PFOS 及び PFOA
水生生物の保全に係る要監視項目	クロホルム、フェノール、ホルムアルデヒド、4-tert-オクチルフェノール、アニリン、2,4-ジクロロフェノール
その他の項目	アンモニア態窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素、有機態窒素、リン酸態リン、クロフィル a、全有機炭素 (TOC)、塩素イオン、濁度、メチンブルー活性物質、電気伝導度、トリハロメタン生成能、ふん便性大腸菌群数

(イ) 底質

区 分	測 定 項 目
観 測 項 目	気温、水温、泥温、外観、臭気
一 般 項 目	水素イオン濃度 (pH)、化学的酸素要求量 (COD)、強熱減量、硫化物、含水率、酸化還元電位、全窒素、全リン
健 康 項 目	カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB
特 殊 項 目	銅、亜鉛、鉄、マンガソ、クロム、ニッケル
その他の項目	アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素、リン酸態リン

イ 測定地点、測定回数等

各水域の測定地点、測定項目、測定回数及び測定機関については、表 1 (水質：河川関係)、表 2 (水質：湖沼関係)、表 3 (水質：海域関係)、表 4 (底質：河川関係) 及び表 5 (底質：海域関係) のとおりである。

なお、測定回数は次の区分による。

(ア) 通年調査

各水域の重要な地点において、年間を通じて、各月の 1 日につき 1 回以上実施する測定をいう。

(イ) 通日調査

日間の水質変動が大きい地点において、1 日につき 2 時間間隔で 13 回以上実施する測定をいう。

(ウ) 一般調査

原則として、年に4回以上実施する測定をいう。

ウ 分析方法

(ア) 水質

分析の方法等は、原則として別表1のとおりとする。

なお、これらに定めのない項目及びこの方法によらない場合は、測定結果報告の際に特記するものとする。

(イ) 底質

分析の方法は、原則として別表2のとおりとする。

(5) 測定結果の報告

各測定機関の長は、測定終了後、その測定結果をExcelのデータにより、当月分を翌月の末日までに知事に通知するものとする。

ただし、健康項目について水質環境基準値を超えた場合には、その都度、速やかに知事へ通知するものとする。

また、要測定指標の測定結果について、水質汚濁防止法政令市の長は、測定終了後、その測定結果を、平成25年3月25日付け環水大水発第1303251号「要測定指標等の測定の実施について」の別添4 要測定指標報告要領に従い記入したExcelのデータにより、知事に通知するものとする。

(6) 事故・災害時の対応

事故・災害等の発生により、河川等の汚染やその拡散が懸念され、その影響の把握が急務と考えられる場合には、関係機関と連携して、迅速に調査を行うものとする。

別表 1

水質の分析方法及び定量限界値等

測定項目	定量限界		表示桁数等	分析方法
流量		m ³ /s	小数点以下2桁	
水深		m	〃 1桁	
気温、水温		℃	〃 1桁	
透視度		cm	〃 1桁	
pH			〃 1桁	水質汚濁に係る環境基準について(昭和46年12月環境庁告示第59号(以下「公共用水域告示」という。))別表2に掲げる方法(日本産業規格(以下「規格」という。))K0102の12.1に定める方法又はガラス電極を用いる水質自動監視測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法)
DO	0.5	mg/L	〃 1桁	同上(規格K0102の32に定める方法又は隔膜電極若しくは光学式センサを用いる水質自動監視測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法)
BOD	0.5	mg/L	〃 1桁	同上(規格K0102の21に定める方法)
COD	0.5	mg/L	〃 1桁	同上(規格K0102の17に定める方法)
SS	1	mg/L	整数部分	同上(公共用水域告示付表9に掲げる方法)
大腸菌数	1	CFU/100mL	〃	公共用水域告示の付表10に掲げる方法
ノルマルヘキサン抽出物質	0.5	mg/L	小数点以下1桁	公共用水域告示の付表14に掲げる方法
全窒素	0.05	mg/L	〃 2桁	同上(規格K0102の45.2、45.3、45.4又は45.6(45の備考3を除く)に定める方法(ただし、海域は45.4又は45.6(45の備考3を除く)に定める方法))
全磷	0.003	mg/L	〃 3桁	同上(規格K0102の46.3(46の備考9を除く))
全亜鉛	0.001	mg/L	〃 3桁	同上(規格K0102の53に定める方法)
ノニルフェノール	0.00006	mg/L	〃 5桁	同上(公共用水域告示付表11に掲げる方法)
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	0.0006	mg/L	〃 4桁	同上(公共用水域告示付表12に掲げる方法)
下層DO	0.5	mg/L	〃 1桁	同上(規格K0102の32に定める方法又は公共用水域告示付表13に掲げる方法)
透明度		m	〃 1桁	要測定指標等の測定の実施及びアンケートの実施について(平成25年3月25日環境省水・大気環境局水環境課長協力依頼(以下「協力依頼」という。))の別添1に定める方法
カドミウム	0.0003	mg/L	小数点以下4桁	公共用水域告示別表1に掲げる方法(規格K0102の55.2、55.3又は55.4に定める方法)
全シアン	0.1	mg/L	〃 1桁	同上(規格K0102の38.1.2及び38.2に定める方法、38.1.2及び38.3に定める方法又は38.1.2及び38.5に定める方法)又は付表1に掲げる方法
鉛	0.005	mg/L	〃 3桁	同上(規格K0102の54に定める方法)
六価クロム	0.01	mg/L	〃 2桁	同上(規格K0102の65.2(65.2.2及び65.2.7を除く)(ただし、次の1から3までに掲げる場合にあっては、それぞれ1から3までに定めるところによる。))1 規格65.2.1に定める方法による場合 原則として光路長50mmの吸収セルを用いること。2 規格65.2.3、65.2.4又は65.2.5に定める方法による場合(規格65.の備考11のb)による場合に限る。) 試料に、その濃度が基準値相当分(0.02mg/L)増加するように六価クロム標準液を添加して添加回収率を求め、その値が70~120%であることを確認すること。3 規格65.2.6に定める方法により汽水又は海水を測定する場合 2に定めるところによるほか、日本産業規格K0170-7の7のa)又はb)に定める操作を行うこと。
砒素	0.005	mg/L	〃 3桁	同上(規格K0102の61.2、61.3又は61.4に定める方法)
総水銀	0.0005	mg/L	〃 4桁	同上(公共用水域告示付表2に掲げる方法)
アルキル水銀	0.0005	mg/L	〃 4桁	同上(公共用水域告示付表3に掲げる方法)
PCB	0.0005	mg/L	〃 4桁	同上(公共用水域告示付表4に掲げる方法)
ジクロロメタン	0.002	mg/L	〃 3桁	同上(規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法)
四塩化炭素	0.0002	mg/L	〃 4桁	同上(規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法)
1,2-ジクロロエタン	0.0004	mg/L	〃 4桁	同上(規格K0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法)
1,1-ジクロロエチレン	0.002	mg/L	〃 3桁	同上(規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法)
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.004	mg/L	〃 3桁	
1,1,1-トリクロロエタン	0.0005	mg/L	〃 4桁	同上(規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法)
1,1,2-トリクロロエタン	0.0006	mg/L	〃 4桁	
トリクロロエチレン	0.001	mg/L	〃 3桁	
テトラクロロエチレン	0.0005	mg/L	〃 4桁	
1,3-ジクロロプロパン	0.0002	mg/L	〃 4桁	同上(規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法)
チウラム	0.0006	mg/L	〃 4桁	同上(公共用水域告示付表5に掲げる方法)

シマジン	0.0003	mg/L	〃	4桁	同上(公共用水域告示付表6の第1又は第2に掲げる方法)
チオベンカルブ	0.002	mg/L	〃	3桁	
ベンゼン	0.001	mg/L	〃	3桁	
セレン	0.002	mg/L	〃	3桁	同上(規格K0102の67.2、67.3又は67.4に定める方法)
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	0.01	mg/L	〃	2桁	同上(硝酸性窒素にあつては規格K0102の43.2.1、43.2.3、 43.2.5又は43.2.6に定める方法、亜硝酸性窒素にあつては規 格K0102の43.1に定める方法)
硝酸性窒素	0.005	mg/L	〃	3桁	
亜硝酸性窒素	0.005	mg/L	〃	3桁	
ふっ素	0.08	mg/L	〃	2桁	同上(規格K0102の34.1(34の備考1を除く)若しくは34.4(妨 害となる物質としてハロゲン化合物又はハロゲン化水素が多量 に含まれる試料を測定する場合は蒸留試薬溶液として、水約 200mLに硫酸10mL、リン酸60mL及び塩化ナトリウム10gを溶か した溶液とグリセリン250mLを混合し、水を加えて1,000mLと したものをを用い、規格K0170-6の6図2注記のアルミニウム溶 液のラインを追加する。)又は34.1.1c)(注(2)第三文及び34 の備考1を除く。)(懸濁物質及びイオンクロマトグラフ法で妨 害となる物質が共存しない場合にあつては、これを省略するこ とができる。)及び告示付表7)
ほう素	0.01	mg/L	〃	2桁	同上(規格K0102の47.1、47.3又は47.4に定める方法)
1,4-ジチサン	0.005	mg/L	〃	3桁	同上(公共用水域告示付表8に掲げる方法)
銅	0.005	mg/L	〃	3桁	排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基 準に係る検定方法(昭和49年9月環境庁告示第64号(以下「告 示2」という。))第35号に掲げる方法(規格K0102の52.2、 52.3、52.4又は52.5に定める方法)
鉄	0.1	mg/L	〃	1桁	告示2第37号に掲げる方法(規格K0102の57.2、57.3又は57.4 に定める方法)
マンガン	0.1	mg/L	〃	1桁	告示2第38号に掲げる方法(規格K0102の56.2、56.3、56.4 又は56.5に定める方法)
クロム(全)	0.1	mg/L	〃	1桁	告示2第39号に掲げる方法(規格K0102の65.1に定める方法)
クロホルム	0.001	mg/L	〃	3桁	水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準の測定方法及 び要監視項目の測定方法について(平成5年4月28日環境庁水 質保全局長通知(以下「通知」という。))の別表に掲げる方法 (規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法)
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.001	mg/L	〃	3桁	
1,2-ジクロロプロパン	0.001	mg/L	〃	3桁	
p-ジクロロベンゼン	0.001	mg/L	〃	3桁	
イソキサチオン	0.0002	mg/L	〃	4桁	
ダイアジノン	0.0001	mg/L	〃	4桁	
フェントロチオン(MEP)	0.0002	mg/L	〃	4桁	
イソプロチオラン	0.0005	mg/L	〃	4桁	
ホキシ銅(有機銅)	0.002	mg/L	〃	3桁	
クロタロニル(TPN)	0.0005	mg/L	〃	4桁	
プロピサミト	0.0001	mg/L	〃	4桁	
EPN	0.0005	mg/L	〃	4桁	
ジクロロボス(DDVP)	0.0005	mg/L	〃	4桁	
フェノプロカルブ(BPMC)	0.0001	mg/L	〃	4桁	
イプロベンホス(IBP)	0.0001	mg/L	〃	4桁	
クロルニトロフェン(CNP)	0.0001	mg/L	〃	4桁	
トルエン	0.01	mg/L	〃	2桁	同上(規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法)
キシレン	0.01	mg/L	〃	2桁	
フタル酸ジエチルヘキシル	0.005	mg/L	〃	3桁	同上(通知付表3の第1又は第2に掲げる方法)
ニッケル	0.001	mg/L	〃	3桁	同上(規格K0102の59.3に定める方法又は通知付表4若しくは 付表5に掲げる方法)
モリブデン	0.007	mg/L	〃	3桁	同上(規格K0102の68.2に定める方法又は通知付表4若しくは 付表5に掲げる方法)
クロロエチレン	0.0002	mg/L	〃	4桁	水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等につ いて(平成16年3月31日環境省水環境部長通知(以下「通 知2」という。))付表1に掲げる方法
エピクロヒドリン	0.00004	mg/L	〃	5桁	同上(通知2付表2に掲げる方法)
全マンガン	0.005	mg/L	〃	3桁	同上(規格K0102の56.2、56.3、56.4又は56.5に定める方法(準 備操作は規格によるほか、海水など塩類を多く含む試料を分析 する場合にあつては、必要に応じ試料を希釈することとする。))
ウラン	0.0002	mg/L	〃	4桁	同上(通知2付表4の第1又は第2に掲げる方法)
PFOS及びPFOA	0.0000003	mg/L	〃	7桁	水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等につ いて(令和2年5月28日環境省水・大気環境局長通知)付表 1に掲げる方法
アンチモン	0.001	mg/L	〃	3桁	同上(通知2付表5の第1、第2又は第3に掲げる方法)

フェノール	0.001	mg/L	〃 3桁	水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件の施行等について（平成15年11月5日環境省大気環境局長通知（以下「通知3」という。）付表1に掲げる方法
ホルムアルデヒド	0.003	mg/L	〃 3桁	通知3付表2に掲げる方法
4-tert-オクチルフェノール	0.00003	mg/L	〃 5桁	水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件の施行等について（平成25年3月27日環境省水・大気環境局長通知（以下「通知4」という。）付表1に掲げる方法
アニリン	0.002	mg/L	〃 3桁	通知4付表2に掲げる方法
2,4-ジクロロフェノール	0.0003	mg/L	〃 4桁	通知4付表3に掲げる方法
塩素イオン	0.1	mg/L	有効数字 3桁	規格 K0102 の 35 に定める方法
アンモニア態窒素	0.01	mg/L	小数点以下2桁	規格 K0102 の 42.2、42.3、42.5 又は 42.6 に定める方法
有機態窒素		mg/L	小数点以下2桁	規格 K0102 の 44 に定める方法によるほか、科学的に確立された方法
磷酸態磷	0.003	mg/L	〃 3桁	規格 K0102 の 46.1 に定める方法
TOC	0.2	mg/L	〃 1桁	協力依頼別添3に定める方法
クロロフィル a	0.5	mg/m ³	〃 1桁	海洋観測指針
トリハロメタン生成能	0.001	mg/L	〃 3桁	特定水道利水障害の防止のための水道水源水域の水質の保全に関する特別措置法施行規則第5条第2項の規定に基づく環境大臣が定める検定方法（平成7年6月16日、環境庁告示第30号）
クロロホルム生成能	0.001	mg/L	〃 3桁	
ジブromoクロロメタン生成能	0.001	mg/L	〃 3桁	
ブromoホルム生成能	0.001	mg/L	〃 3桁	
ふん便性大腸菌群数	2	個/100mL	整数部分	河川水質試験方法による標準法

- 1 表示桁数欄中、D0以下の特記するもののほかは、有効数字2桁とし、有効数字3桁目を切り捨てる。
- 2 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は硝酸性窒素と亜硝酸性窒素が両方とも定量下限値未満の場合に定量下限値未満とする。2物質の測定値のいずれか一方が定量下限値未満の場合は、その定量下限値未満に代えて定量下限値の数値を測定値として扱う。
- 3 有機態窒素の定量限界は各測定機関において定める。

別表 2
底質の分析方法

測定項目	分析方法
pH	「水質汚濁調査指針」（松江吉行著）による。
化学的酸素要求量	「底質調査方法」（平成 24 年 8 月、環境省水・大気環境局長通知）による。
強熱減量	
硫化物	
全窒素	
全磷	
カリウム	
鉛	
六価クロム	
砒素	
総水銀	
アルキル水銀	
PCB	
亜鉛	
銅	
鉄	
マンガン	
クロム	
ニッケル	
アンモニア態窒素	
亜硝酸態窒素	
硝酸態窒素	
有機態窒素	「瀬戸内海栄養塩類収支挙動調査のための水質試験方法」（昭和 50 年 10 月、環境庁水質保全局通知）による。
磷酸態磷	「底質調査方法」（平成 24 年 8 月、環境省水・大気環境局長通知）による。
全有機炭素	

表2

水質測定計画一覧表 (湖沼関係)

水系名	小瀬川		太田川		戸田川		高梁川	江の川	
	湖沼名	渡ノ瀬ダム貯水池 (渡ノ瀬貯水池)	小瀬川ダム貯水池 (小瀬川ダム湖)	弥栄ダム貯水池 (弥栄湖)	温井ダム貯水池 (龍姫湖)	三川ダム貯水池 (神農湖)	八田原ダム貯水池 (戸田湖)	帝釈川ダム貯水池 (神竜湖)	土師ダム貯水池 (八千代湖)
地点統一番号	506	503	502	507	504	505	508	501	
測定地点	番号	76	71	72	77	74	75	78	73
	名称	渡ノ瀬貯水池	小瀬川貯水池	弥栄貯水池えん堤	温井ダム堰堤	三川貯水池	八田原貯水池湖心	帝釈川貯水池	土師ダム湖心
COD等に係る環境基準類型		A	A	A	A	A	A	A	
COD等に係る環境基準点		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
全窒素・全リンに係る環境基準類型		II	II	II	II	III	III	II	
全窒素・全リンに係る環境基準点		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
水生生物の保全に係る環境基準類型			生物A	生物A				生物B	
水生生物の保全に係る環境基準点			◎	◎				◎	
調査区分	通年	○	○	○	○	○	○	○	
測定回数	年間日数	12	12	12	12	12	12	12	
	一日採水回数	1	1	1	1	1	1	1	
生活環境項目	pH	36	36	36	36	36	36	36	
	DO	36	36	36	36	36	36	36	
	BOD	36	36	36	36	36	36	36	
	COD	36	36	36	36	36	36	36	
	SS	36	36	36	36	36	36	36	
	大腸菌数	36	36	36	36	36	36	36	
	n-4群抽出物質(油分等)	24	24	36	36	24	36	24	
	全窒素	24	24	36	36	24	36	24	
	全リン		12	36	36		36		
	ノニルフェノール		4	18	18		18		
	直鎖アルキルベンゼン系ノニルフェノール及びその塩		4	18	18		18		
	下層DO								
	透明度	12	12	12	12	12	12	12	
	健康項目	全シアン			2	4		1	2
六価クロム				2	4		1	2	
監視項目	砒素			2	4		1	2	
	総水銀			2	4		1	2	
	アルキル水銀			2	4		1	2	
	PCB			2	4		1	2	
	ジクロロメタン			2	4		1	2	
	四塩化炭素			2	4		1	2	
	1,2-ジクロロエタン			2	4		1	2	
	1,1-ジクロロエチレン			2	4		1	2	
	シス-1,2-ジクロロエチレン			2	4		1	2	
	1,1,1-トリクロロエタン			2	4		1	2	
	1,1,2-トリクロロエタン			2	4		1	2	
	トリクロロエチレン			2	4		1	2	
	テトラクロロエチレン			2	4		1	2	
	1,3-ジクロロプロペン			2	4		1	2	
チウラム			2	4		1	2		
シマジン			2	4		1	2		
チオベンカルブ			2	4		1	2		
ベンゼン			2	4		1	2		
セレン			2	4		1	2		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			36	4		1	2		
銅			2	4		1	2		
亜鉛			2	4		1	2		
マンガン					36				
監視項目	クロロホルム								
	トランス-1,2-ジクロロエチレン								
	1,2-ジクロロプロパン								
	p-ジクロロベンゼン								
	イソキサチオン								
	ダイアジノ								
	フェニトロチオン(MEP)								
	イソプロチオン								
	オキシ銅(有機銅)								
	クロタロニル(TPN)								
	プロピザミド								
	PE								
	ジクロロボス(DDV)								
	フェノカルブ(BPM)								
イプロベンホス(IPB)									
クロロニトロフェン(CNP)									
トルエン									
キシレン									
フタル酸ジエチルヘキシル									
ニッケル									
リン									
アンチモン									
クロロエチレン									
エビクロロヒドリン									
全マンガン									
ウラン									
PFS及びPFOA									
4-tert-ブチルフェノール				2			1		
アクリル				2			1		
2,4-ジクロロフェノール				2			1		
その他の項目	塩素								
	アンモニア								
	亜硝酸性窒素			36	36		36	36	
	硝酸性窒素			36	36		36	36	
	有機炭素			36	36		36	36	
	有機炭素			36	36		36	36	
	クロロフィルa	12	12	36	12	12	36	12	
	濁度			36	36		12	36	
	メチレンブルー活性物質								
	TC								
	電気伝導度								
	トリハロメタン生成能							4	
	ふん便性大腸菌群数				12	12		12	
	測定機関名		広島県		地整		広島県	地整	広島県

注) 小瀬川貯水池のノニルフェノール測定の間日数は6日とする。

表3

水質測定計画一覧表(海域関係)

海域名		広島湾西部										広島湾				
		大竹港(1)					大竹港(2)					海田湾		広島湾		広島市地先海域
COD等に係る環境基準類型指定水域名		大竹港(1)					大竹港(2)					海田湾		広島湾		広島市地先海域
地点統一番号		611	613	614	614	614	614	612	613	613	615	615	618	616	616	616
測定地点		31	31	31	31	31	31	32	32	32	32	32	32	32	32	32
番号		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
緯度・経度		2	8	13	18	21	22	27	29	30	1	2	6	7	9	11
		34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132	34 132
		1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
		13 14	14 14	14 15	12 17	15 20	9 17	13 14	12 15	11 15	21 30	21 29	19 28	20 27	21 26	21 25
		1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
		28 25	2 12	18 9	21 42	21 33	12 51	38 19	56 21	41 57	24 51	18 57	15 41	30 27	0 3	18 3
COD等に係る環境基準類型		C	A	A	A	A	A	B	A	A	B	B	A	A	A	A
COD等に係る環境基準点		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
全窒素・全燐に係る環境基準類型		II	II	II	II	II	II	II	II	II	III	III	II	III	III	III
全窒素・全燐に係る環境基準点			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			◎			
水生生物の保全に係る環境基準類型							生特A	生A								
水生生物の保全に係る環境基準点							◎	◎								
調査区分		通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年	通年
測定回数		年間日数	12	12	12	12	12	4	12	12	12	12	12	12	12	12
		一日採水回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		p	36	36	36	36	36	36	36	36	24	24	36	24	24	24
		D	36	36	36	36	36	36	36	36	24	24	36	24	24	24
		BOD	36	36	36	36	12	36	36	36	24	24	36	24	24	24
		COD	36	36	36	36	12	36	36	36	24	24	36	24	24	24
		S	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	36	24	24	24
		大腸菌数	12	12	12	12		12	12	12	24	24	36	24	24	24
		油分等	2	2	2	2		2	2	2	12	12	12	12	12	12
		全窒素	12	12	12	24		12	12	12	12	12	12	12	12	12
		全燐	12	12	12	24		12	12	12	12	12	12	12	12	12
		全亜鉛				4	4				12		12			
		ノニルフェノール				4	4									
		直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩				4	4									
		下層D0	12	12	12	12	4	12	12	12	12	12	12	12	12	12
要測定指標		透明度	12	12	12	12	4	12	12	12	12	12	12	12	12	12
		カドミウム	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		全シアン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		鉛	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		六価クロム	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		砒素	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		総水銀	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		アルキル水銀	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		PCB	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
		ジクロロメタン									2	2				
		四塩化炭素														
		1,2-ジクロロエタン														
		1,1-ジクロロエチレン														
		シス-1,2-ジクロロエチレン														
		1,1,1-トリクロロエタン														
		1,1,2-トリクロロエタン														
		トリクロロエチレン														
		テトラクロロエチレン														
		1,3-ジクロロプロペン														
		チウラム														
		シマジン														
		チオベンカルブ														
		ベンゼン														
		セレン														
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	2	6	6	6		6	2							
		1,4-ジオキサン														
特殊項目		銅									2	2	2	2	2	2
		鉄									2	2	2	2	2	2
		マンガン									2	2	2	2	2	2
		クロロホルム									2	2	2	2	2	2
要		クロロホルム														
		トランス-1,2-ジクロロエチレン														
		1,2-ジクロロプロパン														
		p-ジクロロベンゼン														
		イソキサチオン														
		ダイアジノン														
		フェニトロチオン(MEP)														
		イソプロチオラン														
		オキシ銅(有機銅)														
		クロロタロニル(TPN)														
		プロピザミド														
		EPN														
		ジクロロボス(DDVP)														
		フェノバルブ(BPMC)														
		イプロベンホス(IBP)														
		クロルニトロフェン(CNP)														
		トルエン														
		キシレン														
		フタル酸ジエチルヘキシル														
		ニッケル														
		モリブデン														
		アンチモン														
		クロロエチレン														
		エピクロロヒドリン														
		全マンガニン														
		ウーラ														
		PFS及びPFOA														
		クロロホルム														
		フェノール														
		ホルムアルデヒド														
		4-セオクチルフェノール														
		アニリン														
		2,4-ジクロロフェノール														
		塩素イオン									24	24	36	24	24	24
		アンモニウム態窒素			6	6	6									
		亜硝酸性窒素														
		硝酸性窒素														
		有機態窒素														
		有機態燐			6	6	6									
		クロロフィルa			6	12	12									
		濁度														
		メチレンブルー活性物質														
		DOC														
		電伝導度														
測定機関名		広島県										広島市				

測定地点の緯度経度については、世界測地系による。

海 域 名		呉地先						安芸津・安浦地先						燧灘北西部							
COD等に係る環境基準類型指定水域名		呉地先 海域 (一)	呉地先 海域 (二)	呉地先海域 (三)				安芸津・安浦地先海域						燧灘北西部							
地 点 統 一 番 号		604 1 2	605 1 1	606 1 6	606 1 64	606 1 51	606 1 52	606 1 61	607 1 3	607 1 4	607 1 5	607 1 52	607 1 6	610 1 52	610 1 1	610 1 59	610 1 2	610 1 63	610 1 3	610 1 68	
測 定 地 点	番 号	33 1 25	26 1 1	1 28 1	1 1 5	1 1 1	1 3 1	1 37 1	34 1 3	1 4 1	1 6 1	1 10 5	1 10 1	35 1 2	1 8 1	1 11 1	1 18 1	1 21 1	1 25 1	1 37 1	
	緯 度 ・ 経 度	34 132 1 1 13 36 1 1 10 43	34 132 1 1 13 36 1 1 4 40	34 132 1 1 12 36 1 1 40 23	34 132 1 1 11 35 1 1 32 54	34 132 1 1 17 30 1 1 19 45	34 132 1 1 15 31 1 1 16 37	34 132 1 1 12 39 1 1 54 31	34 132 1 1 17 49 1 1 39 26	34 132 1 1 16 50 1 1 22 54	34 132 1 1 16 46 1 1 25 49	34 132 1 1 14 47 1 1 12 51	34 132 1 1 13 42 1 1 37 20	34 132 1 1 19 53 1 1 10 41	34 132 1 1 18 54 1 1 33 36	34 132 1 1 17 54 1 1 51 12	34 133 1 1 19 2 1 1 19 14	34 133 1 1 23 6 1 1 10 21	34 133 1 1 22 5 1 1 2 34	34 133 1 1 24 13 1 1 33 59	
COD等に係る環境基準類型		C	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
COD等に係る環境基準点		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
全窒素・全燐に係る環境基準類型		II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	
全窒素・全燐に係る環境基準点				◎	◎																
水生生物の保全に係る環境基準類型															生特A						
水生生物の保全に係る環境基準点															◎						
調査区分		通 年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
測定回数		年 間 日 数	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	6	12	4	12	4	12	6	
		一 日 採 水 回 数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		p	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
		D	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
		B O D																			
		C O D	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	18	36	12	36	12	36	12	
		S	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36								
		大 腸 菌 数	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12								
		油 分 等	12	12	12	12	12	12	12	2	2	2	12								
		全 窒 素	12	12	24	24	12	12	12	24	12	12	12								
		全 燐	12	12	24	24	12	12	12	24	12	12	12								
		全 亜 鉛	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
		ノニルフェノール																			
		直鎖アルキルベンゼン系ホルン酸及びその塩																			
		下 層 D											6								
要測定指標		透 明 度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	6	12	4	12	4	12	6	
		カドミウム	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2								
		全シアン	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2								
		鉛	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2								
		六価クロム	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2								
		砒	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2								
		総水銀	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2								
		アルキル水銀																			
		PCB		2																	
		ジクロロメタン																			
		四塩化炭素																			
		1,2-ジクロロエタン																			
		1,1-ジクロロエチレン																			
		シス-1,2-ジクロロエチレン																			
		1,1,1-トリクロロエタン																			
		1,1,2-トリクロロエタン																			
		トリクロロエチレン																			
		テトラクロロエチレン																			
		1,3-ジクロロプロペン																			
		チウラム																			
		シマジン																			
		チオベンカルブ																			
		ベンゼン																			
		セレン																			
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素							6	6	2	6	2		6	2	6	2	6	6	
		1,4-ジオキサソ																			
特殊項目		銅	1	1	1	1	1	1				1	1								
		鉄	1	1	1	1	1	1				1	1								
		マンガン	1	1	1	1	1	1				1	1								
		クロム	1	1	1	1	1	1				1	1								
要 監 視 項 目		クロロホルム																			
		トランス-1,2-ジクロロエチレン																			
		1,2-ジクロロプロパン																			
		p-ジクロロベンゼン																			
		イソキサチオン																			
		ダイアジノン																			
		フェニトロチオン(MEP)																			
		イソプロチオラン																			
		オキシ銅(有機銅)																			
		クロタロニル(TPN)																			
		プロピザミド																			
		EPN																			
		ジクロロボス(DDVP)																			
		フェノカルブ(BPMC)																			
		イプロベンホス(IPB)																			
		クロルニトロフェン(CNP)																			
		トルエン																			
		キシレン																			
		フタル酸ジエチルヘキシル																			
		ニッケル																			
		モリブデン																			
		アンチモン																			
		クロロエチレン																			
		エビクロヒドリ																			
		全マンガン																			
		ウラ																			
		PFS及びPFOA																			
水生生物の保全に係る要監視項目		クロロホルム																			
		フェノール																			
		ホルムアルデヒド																			
		4-tert-オクタールフェノール																			
		アニリン																			
		2,4-ジクロロフェノール																			
その他の項目		塩素イオン	36	36	36	12	12	12													

海 域 名		燧灘北西部										備讃瀬戸							
COD等に係る環境基準類型指定水系名		燧灘北西部										箕島町地先海域		備讃瀬戸					
地 点 統 一 番 号		610 1 69	610 1 4	610 1 5	610 1 6	610 1 75	610 1 81	610 1 82	610 1 83	610 1 84	610 1 85	610 1 80	608 1 1	608 1 2	609 1 51	609 1 52	609 1 1	609 1 53	
測 定 地 点	番 号	35 1 40	1 58	1 59	1 60	1 61	1 61 1 2	1 61 1 3	1 61 1 4	1 61 1 5	1 61 1 6	1 65	36 1 1	1 2	1 3	1 4	1 12	1 13	
	緯 度 ・ 経 度	34 133 1 1 24 14 1 1 5 29	34 133 1 1 22 8 48 37	34 133 1 1 20 13 1 1 46 22	34 133 1 1 20 19 1 1 46 6	34 132 1 1 18 57 1 1 12 51	34 132 1 1 18 59 1 1 13 40	34 132 1 1 18 59 1 1 14 28	34 132 1 1 18 59 1 1 50 20	34 132 1 1 18 59 1 1 52 29	34 132 1 1 18 59 1 1 34 52	34 133 1 1 25 16 1 1 13 1	34 133 1 1 27 24 1 1 26 47	34 133 1 1 26 26 1 1 36 23	34 133 1 1 25 26 1 1 24 48	34 133 1 1 25 25 1 1 41 6	34 133 1 1 23 25 1 1 1 34	34 133 1 1 24 26 1 1 1 10	
COD等に係る環境基準類型		A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	
COD等に係る環境基準点		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
全窒素・全磷に係る環境基準類型		II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	IV	IV	II	II	II	II	
全窒素・全磷に係る環境基準点				◎	◎								◎	◎			◎	◎	
水生生物の保全に係る環境基準類型			生特A										生A	生A	生A	生特A	生A	生特A	
水生生物の保全に係る環境基準点			◎														◎	◎	
調査区分	通 年		○	○	○	○						○	○	○	○	○	○	○	
	一 般	○																	
測定回数	年 間 日 数	6	12	12	12	12	1	1	1	1	1	12	12	12	12	12	12	4	
	一 日 採 水 回 数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
生活環境項目	D		36	36	36	36						12	12	36	36	36	36	4	
	BOD		36	36	24	36						12	12	24	24	24	24	4	
	COD	12	36	36	36	36						12	12	36	36	36	36	4	
	S											12	12	36	36	36	36	4	
	大腸菌数		12	12	12	12						12	12	12	12	12	12	4	
	油分等		2	2	2	2						12	12	12	12	12	12	4	
	全窒素		12	12	12	12						12	12	36	24	24	24	4	
	全全磷		12	12	12	12						12	12	36	24	24	24	4	
	全亜鉛		4														4	4	
	ノニルフェノール		4														4	4	
	直鎖アルキルベンゼン系ホルン酸及びその塩		4														4	4	
	下層D	6	12	12	12							12	12	12	12	12	12	4	
	要測定指標	透 明 度	6	12	12	12		1	1	1	1	1	12	12	12	12	12	12	4
		カドミウム											1	2	2	1	1	2	
全シアン												1	2	2	1	1	2		
鉛							1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	2		
六価クロム												1	2	2	1	1	2		
砒												1	2	2	1	1	2		
総水銀							1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	2		
アルキル水銀													1	1	1		1		
PCB																			
ジクロロメタン																			
四塩化炭素																			
1,2-ジクロロエタン																			
1,1-ジクロロエチレン																			
シス-1,2-ジクロロエチレン																			
1,1,1-トリクロロエタン																			
1,1,2-トリクロロエタン																			
トリクロロエチレン																			
テトラクロロエチレン																			
1,3-ジクロロプロペン																			
チウラム																			
シマジン																			
チオベンカルブ																			
ベンゼン																			
セレン																			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	6	6	6									1	1	1	1	1	1		
1,4-ジオキサン																			
特殊項目	銅																		
	鉄																		
	マンガン																		
	クロム																		
	クロロホルム																	1	
	トランス-1,2-ジクロロエチレン																		
	1,2-ジクロロプロパン																		
	p-ジクロロベンゼン																		
	イソキサチオン																		
	ダイアジノン																		
	フェニトロチオン(MEP)																		
	イソプロチオラン																		
	オキシ銅(有機銅)																		
	クロロタニール(TPN)																		
プロピザミド																			
EPN																			
監視項目	ジクロロボス(DDVP)																		
	フェノカルブ(BPMC)																		
	イプロベンホス(IBP)																		
	クロルニトロフェン(CNP)																		
	トルエン																		
	キシレン																		
	フタル酸ジエチルヘキシル																		
	ニッケル																		
	モリブデン																		
	アンチモン																		
	クロロエチレン																		
	エピクロロヒドリン																		
	全マンガ																		
	ウラ																		
水生生物の保全に係る要監視項目	PFS及びPFA																		
	クロロホルム																	1	
	フェノール																	1	
	ホルムアルデヒド																	1	
	4-tert-オクテルフェノール																	1	
	ア																	1	
	2,4-ジクロロフェノール																	1	
	塩素イオン												12	12	12	12	12	4	
	アンモニア態窒素	6	6	6	12														
	亜硝酸性窒素																		
	硝酸性窒素																		
	有機態窒素																		
	有機酸	6	6	6															
	クロロフィルa	6	12	12	6	6							6	6			6	4	
濁度																			
メチレンブルー活性物質																			
ITC					4							4	4	4	4	4	4		
電気伝導度																			
測定機関名		広島県			福山市			広島県				福山市							

測定地点の緯度経度については、世界測地系による。

表4 底質測定計画一覧表（河川関係）

水系名		八幡川	太田川								瀬野川	二河川	黒瀬川
河川名		八幡川	太田川	太田川	天満川	旧太田川 (本川)	元安川	京橋川	猿猴川	猿猴川	瀬野川	二河川	黒瀬川
測定地点	名称	八幡川河口	戸取坂上水道	旭橋	昭和大桥	舟入橋	南大橋	御幸橋	仁保橋	向洋入江	日浦橋	山手橋	真光寺橋
	番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	8	9
測定回数	年間日数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	一日採泥回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一般項目	pH	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	COD	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	強熱減量	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	硫化物	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	含水率	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	全窒素	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	全燐	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
健康項目	酸化還元電位	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	カドミウム	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	鉛	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	六価クロム	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	砒素	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	総水銀	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
特殊項目	アルキル水銀	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	P C B	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	銅	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	亜鉛	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	鉄	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他の項目	マンガン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	クロム	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ニッケル												
	アンモニア態窒素												
その他の項目	亜硝酸態窒素												
	硝酸態窒素												
	有機態窒素												
	燐酸態燐												
測定機関名	全有機炭素												
測定機関名		広島市										呉市	

表5 底質測定計画一覧表（海域関係）

海域名		広島湾	呉地先												備讃瀬戸	
測定地点	測定地点名	金輪島西	呉地先5	呉地先7	呉地先10	呉地先15	呉地先19	呉地先25	呉地先26	呉地先28	呉地先1	呉地先3	呉地先37	備讃瀬戸1	備讃瀬戸2	
	番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
	緯度	34 132 1 1 20 28 1 1 17 35	34 132 1 1 14 32 1 1 22 12	34 132 1 1 14 33 1 1 15 11	34 132 1 1 14 32 1 1 1 21	34 132 1 1 12 32 1 1 48 17	34 132 1 1 13 36 1 1 17 5	34 132 1 1 13 36 1 1 10 43	34 132 1 1 13 36 1 1 4 40	34 132 1 1 12 36 1 1 40 23	34 132 1 1 17 30 1 1 19 45	34 132 1 1 15 31 1 1 16 37	34 132 1 1 12 39 1 1 54 31	34 133 1 1 27 24 1 1 26 47	34 133 1 1 26 26 1 1 36 23	
	年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
一般項目	年間日数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	一日採泥回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	p H	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	C O D	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	強熱減量	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	硫化物	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	含水率	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	全窒素	1												1	1	
健康項目	全磷	1												1	1	
	酸化還元電位	1														
	カドミウム	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	鉛	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	六価クロム	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	砒素	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	総水銀	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
特殊項目	アルキル水銀	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	P C B	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	銅	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	亜鉛	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	亜鉄	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
その他の項目	マンガン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	クロム	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	ニッケル													1	1	
	アンモニア態窒素													1	1	
	亜硝酸態窒素													1	1	
	硝酸態窒素													1	1	
測定機関名	有機態窒素															
	有機炭素													1	1	
	全有機炭素													1	1	
測定機関名		広島市	呉市												福山市	

2 地 下 水

2 地下水

(1) 目的

この計画は、県の区域に属する地下水の水質状況を把握するため、水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第16条の規定により、地下水の水質測定に必要な事項を定める。

(2) 測定期間

令和5年4月から令和6年3月までとする。

(3) 測定機関及び対象区域

測定機関	測定対象区域
中国地方整備局	太田川の流域
広島県	広島市、呉市、福山市の区域を除く県の区域
広島市	広島市の区域
呉市	呉市の区域
福山市	福山市の区域
東広島市	東広島市の区域

(4) 測定方法

ア 測定地点

測定地点は、地下水測定地点配置図のとおりであり、測定機関別の測定地点数は、次のとおりである。

測定機関	区分	中国地方整備局	広島県	広島市	呉市	福山市	東広島市
地点数	概況調査	3	16	10	3	4	—
	継続監視調査	—	3	7	—	1	2
	汚染井戸周辺地区調査	—	—	—	—	—	—

(注) 概況調査：地域の全体的な地下水水質の状況の把握を目的とした調査

継続監視調査：確認された汚染の継続的な監視等を目的とした調査

汚染井戸周辺地区調査：確認された汚染の範囲を確認するとともに、汚染原因の究明等を目的とした調査

イ 測定項目及び測定回数

測定地点別の測定項目及び測定回数は、表6のとおりである。

ウ 分析方法

分析の方法等は、原則として別表3のとおりとする。

なお、これらの定めのない項目及びこの方法によらない場合については、測定結果報告の際に特記するものとする。

(5) 測定結果の報告

各測定機関の長は、測定終了後、その測定結果を Excel のデータにより、当月分を翌月末までに知事に通知するものとする。

ただし、健康項目について環境基準を超えた場合は、その都度すみやかに知事に通知するものとする。

別表 3

地下水の分析方法及び定量限界値等

測定項目	定量限界		表示桁数等	分析方法
カドミウム	0.0003	mg/L	小数点以下4桁	地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月環境庁告示第10号（以下「地下水告示」という。））別表に掲げる方法（規格 K0102 の 55.2、55.3 又は 55.4 に定める方法）
全シアン	0.1	mg/L	1桁	同上（規格 K0102 の 38.1.2（38の備考11を除く。以下同じ）及び38.2、38.1.2及び38.3に定める方法、38.1.2及び38.5に定める方法又は公共用水域告示付表1に掲げる方法）
鉛	0.005	mg/L	3桁	同上（規格 K0102 の 54 に定める方法）
六価クロム	0.01	mg/L	2桁	同上（規格 K0102 の 65.2（65.2.2及び65.2.7を除く）（ただし、次の1から3までに掲げる場合にあっては、それぞれ1から3までに定めるところによる。） 1 規格 65.2.1 に定める方法による場合 原則として光路長50mmの吸収セルを用いること。2 規格 65.2.3、65.2.4 又は 65.2.5 に定める方法による場合（規格 65. の備考 11 の b）による場合に限る。）試料に、その濃度が基準値相当分（0.02mg/L）増加するように六価クロム標準液を添加して添加回収率を求め、その値が70～120%であることを確認すること。3 規格 65.2.6 に定める方法により汽水又は海水を測定する場合 2 に定めるところによるほか、日本産業規格 K0170 - 7 の 7 の a) 又は b) に定める操作を行うこと。
砒素	0.005	mg/L	3桁	同上（規格 K0102 の 61.2、61.3 又は 61.4 に定める方法）
総水銀	0.0005	mg/L	4桁	公共用水域告示付表2に掲げる方法
アルキル水銀	0.0005	mg/L	4桁	公共用水域告示付表3に掲げる方法
PCB	0.0005	mg/L	4桁	公共用水域告示付表4に掲げる方法
ジクロロメタン	0.002	mg/L	3桁	地下水告示別表に掲げる方法（規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法）
四塩化炭素	0.0002	mg/L	4桁	同上（規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5 に定める方法）
クロロエチレン	0.0002	mg/L	4桁	地下水告示付表に掲げる方法
1,2-ジクロロエタン	0.0004	mg/L	4桁	地下水告示別表に掲げる方法（規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1 又は 5.3.2 に定める方法）
1,1-ジクロロエチレン	0.002	mg/L	3桁	同上（規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法）
1,2-ジクロロエチレン	0.004			同上（シス体にあつては規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2、トランス体にあつては規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.1 に定める方法）
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.002	mg/L	3桁	
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.002			
1,1,1-トリクロロエタン	0.0005	mg/L	4桁	
1,1,2-トリクロロエタン	0.0006	mg/L	4桁	同上（規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5 に定める方法）
トリクロロエチレン	0.001	mg/L	3桁	
テトラクロロエチレン	0.0005	mg/L	4桁	
1,3-ジクロロプロパン	0.0002	mg/L	4桁	同上（規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.1 に定める方法）
チオラム	0.0006	mg/L	4桁	公共用水域告示付表5に掲げる方法
シマジン	0.0003	mg/L	4桁	
チオベンカルブ	0.002	mg/L	3桁	公共用水域告示付表6の第1又は第2に掲げる方法
ベンゼン	0.001	mg/L	3桁	地下水告示別表に掲げる方法（規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法）
セレン	0.002	mg/L	3桁	同上（規格 K0102 の 67.2、67.3 又は 67.4 に定める方法）
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	0.01	mg/L	2桁	同上（硝酸性窒素にあつては規格 K0102 の 43.2.1、43.2.3、43.2.5 又は 43.2.6 に定める方法、亜硝酸性窒素にあつては規格 K0102 の 43.1 に定める方法）
硝酸性窒素	0.005	mg/L	3桁	
亜硝酸性窒素	0.005	mg/L	3桁	
ふっ素	0.08	mg/L	2桁	同上（規格 K0102 の 34.1 若しくは 34.4 に定める方法又は 34.1.1c）（注（6）第三文を除く。）に定める方法（懸濁物質及び付着コロイドが法で妨害となる物質が共存しない場合にあっては、これを省略することができる。）及び公共用水域告示付表7に掲げる方法）
ほう素	0.01	mg/L	2桁	同上（規格 K0102 の 47.1、47.3 又は 47.4 に定める方法）
1,4-ジシロリン	0.005	mg/L	3桁	公共用水域告示付表8に掲げる方法

1 表示桁数欄中、有効数字2桁とし、有効数字3桁目を切捨てる。

表中に記載のない項目について分析を行う場合は、日本産業規格、上水試験方法、下水試験方法等科学的に確立された分析方法によることとする。

2 環境基準値が2物質の濃度の和とされている項目（1,2-ジクロロエチレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素）については、2物質の測定値がいずれか一方が定量下限値未満の場合は、その定量下限値未満に代えて定量下限値の数値を測定値として扱う。

表6

地下水水質測定計画一覧表

測定地点	市町名又は厚生環境事務所名	広島市	広島市	広島市	府中市	府中市	府中市	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所	西部厚生環境事務所
								広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所	広島支所
井戸名又は井戸番号	C 2	C 3	C 4	K 59	K 63	K 66	K 698	K 699	K 700	K 701	K 702	K 703	K 704	K 705	K 706	K 707	K 708	K 709	K 710	K 711	K 712	K 713	
調査区分	概況調査	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	継続監視調査				○	○	○																
	汚染井戸周辺地区調査																						
測定回数	年間日数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	一日採水回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
健康項目	カドミウム						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	全シアン						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	鉛						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	六価クロム						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	砒素						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	総水銀						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	アルキル水銀																						
	P C B																						
	ジクロロメタン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	四塩化炭素							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	クロロエチレン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	1, 2-ジクロロエタン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	1, 1-ジクロロエチレン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	1, 2-ジクロロエチレン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	1, 1, 1-トリクロロエタン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	1, 1, 2-トリクロロエタン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	トリクロロエチレン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	テトラクロロエチレン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	1, 3-ジクロロプロペン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	チウラム							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	シマジン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	チオベンカルブ							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ベンゼン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	セレン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ふっ素							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ほう素							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1, 4-ジオキサン							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
その他の項目	塩素イオン	4	4	4																			
	全窒素																						
	全磷																						
測定機関名	中国地方整備局			広島県																			

測定地点	市町名	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	広島市	呉市	呉市	呉市	福山市	福山市	福山市	福山市	福山市	東広島市	東広島市	
	井戸名又は井戸番号	H 1 15-2	H 1 16	H 1 17-2	H 1 18-6	H 1 910	H 1 920	H 1 930	H 1 389	H 1 390	H 1 391	H 1 392	H 1 393	H 1 394	H 1 395	H 1 396	H 1 397	H 1 398	T 1 3	T 1 14	T 1 15	F 1 91	F 1 135	F 1 136	F 1 137	F 1 138	S 1 1	S 1 2	
調査区分	概況調査								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
	継続監視調査	○	○	○	○	○	○	○														○						○	○
	汚染井戸周辺地区調査																												
測定回数	年間日数	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	
	一日採水回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
健康項目	カドミウム								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	
	全シアン								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1
	鉛	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1
	六価クロム								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1
	砒素	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1
	総水銀								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1
	アルキル水銀																											1	1
	P C B									1	1	1	1	1	1	1	1	1						1	1	1	1	1	1
	ジクロロメタン								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1
	四塩化炭素								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1
	クロロエチレン	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		2	1	1	1	1		
	1, 2-ジクロロエタン								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	1, 1-ジクロロエチレン	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	1, 2-ジクロロエチレン	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		2	1	1	1	1	1	1
	1, 1, 1-トリクロロエタン	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	1, 1, 2-トリクロロエタン								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	トリクロロエチレン	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		2	1	1	1	1	1	1
	テトラクロロエチレン	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	1, 3-ジクロロプロペン								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	チウラム								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	シマジン								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	チオベンカルブ								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	ベンゼン	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	セレン								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
	ふっ素	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1
ほう素	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	
1, 4-ジオキサン								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	
その他の項目	塩素イオン	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1							1	1	
	全窒素																												
	全燐																												
測定機関名		広島市																	呉市			福山市				東広島市			

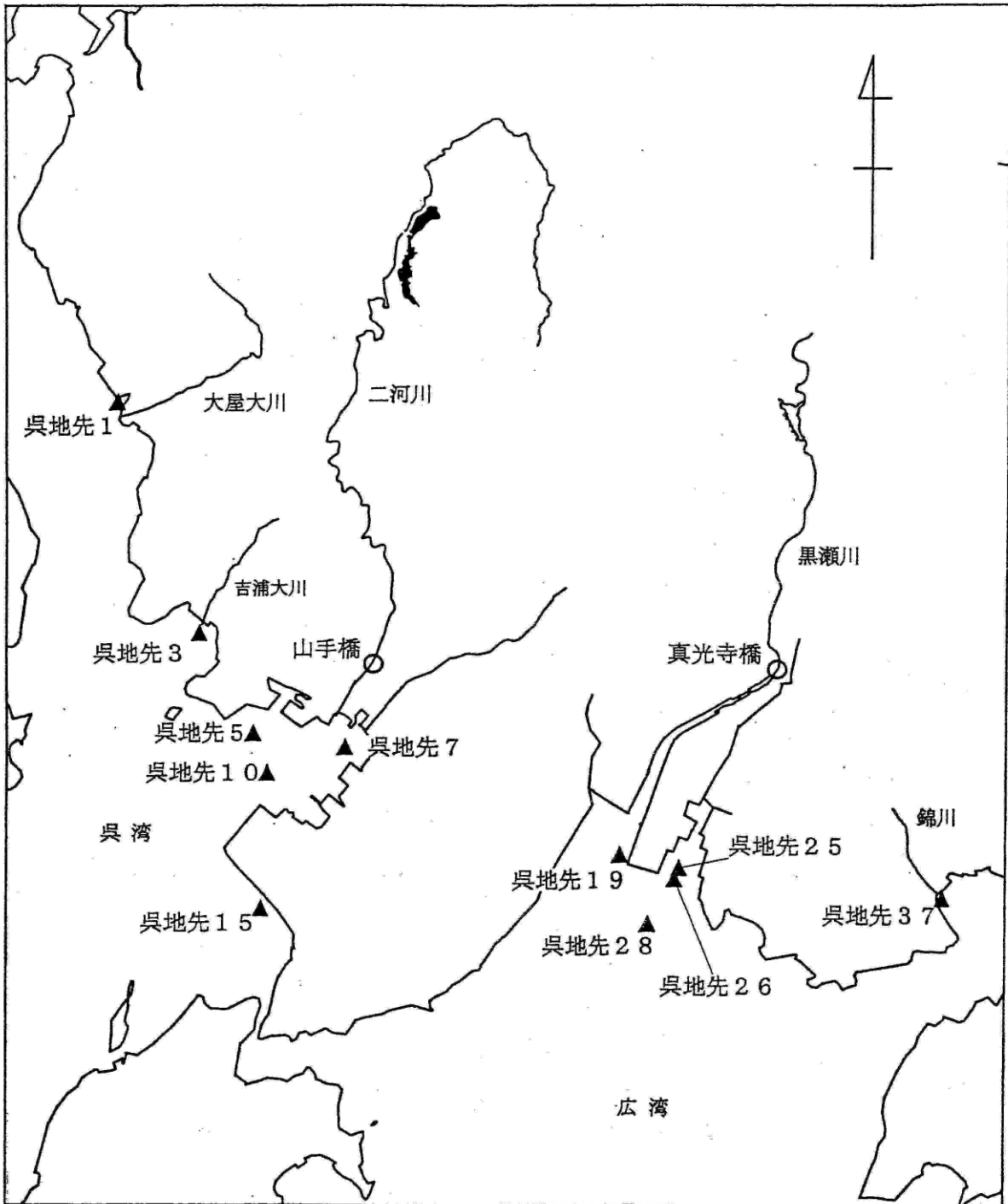
3 測 定 点 配 置 図

底質調査測定点配置図（1）



- 凡例
- 1 ○は河川の底質測定点を示す。
 - 2 ▲は海域の底質測定点を示す。

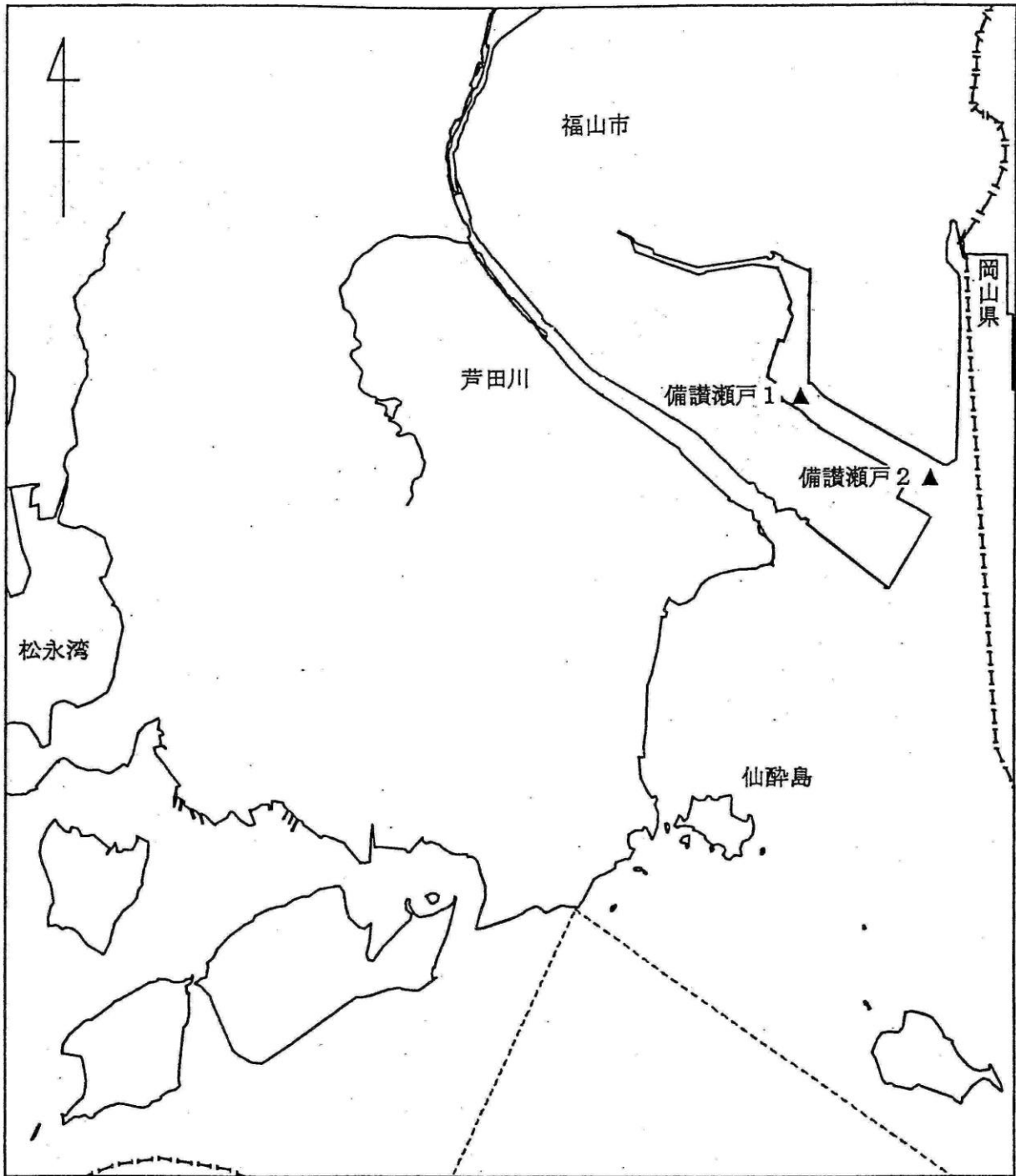
底質調査測定点配置図 (2)



凡例

1 ○ は河川の底質測定点を示す。
 2 ▲ は海域の底質測定点を示す。

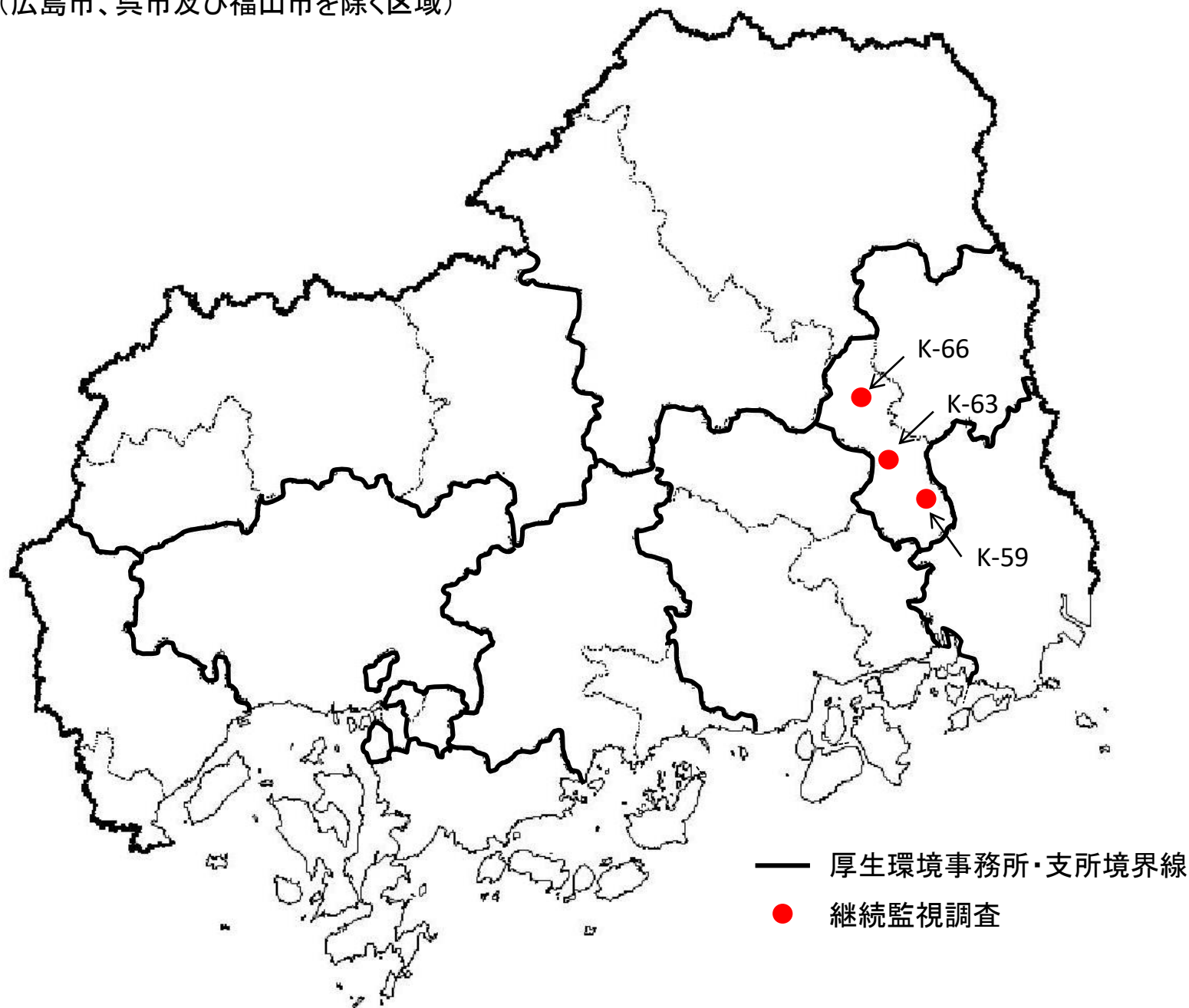
底質調査測定点配置図 (3)



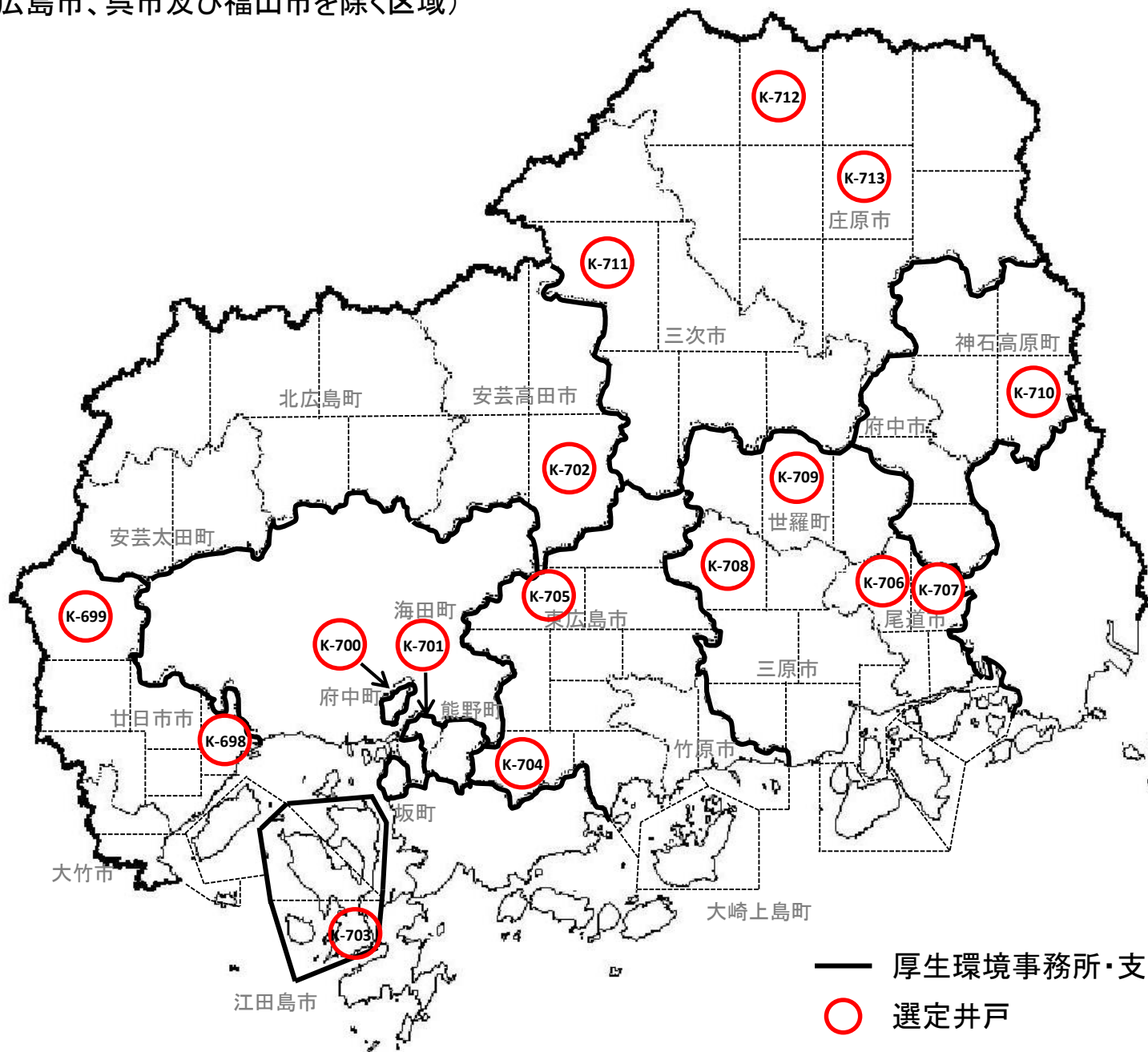
凡例

- 1 ▲ は海域の底質測定点を示す。
- 2 - - - は県境界線を示す。
- 3 は水域区分を示す。

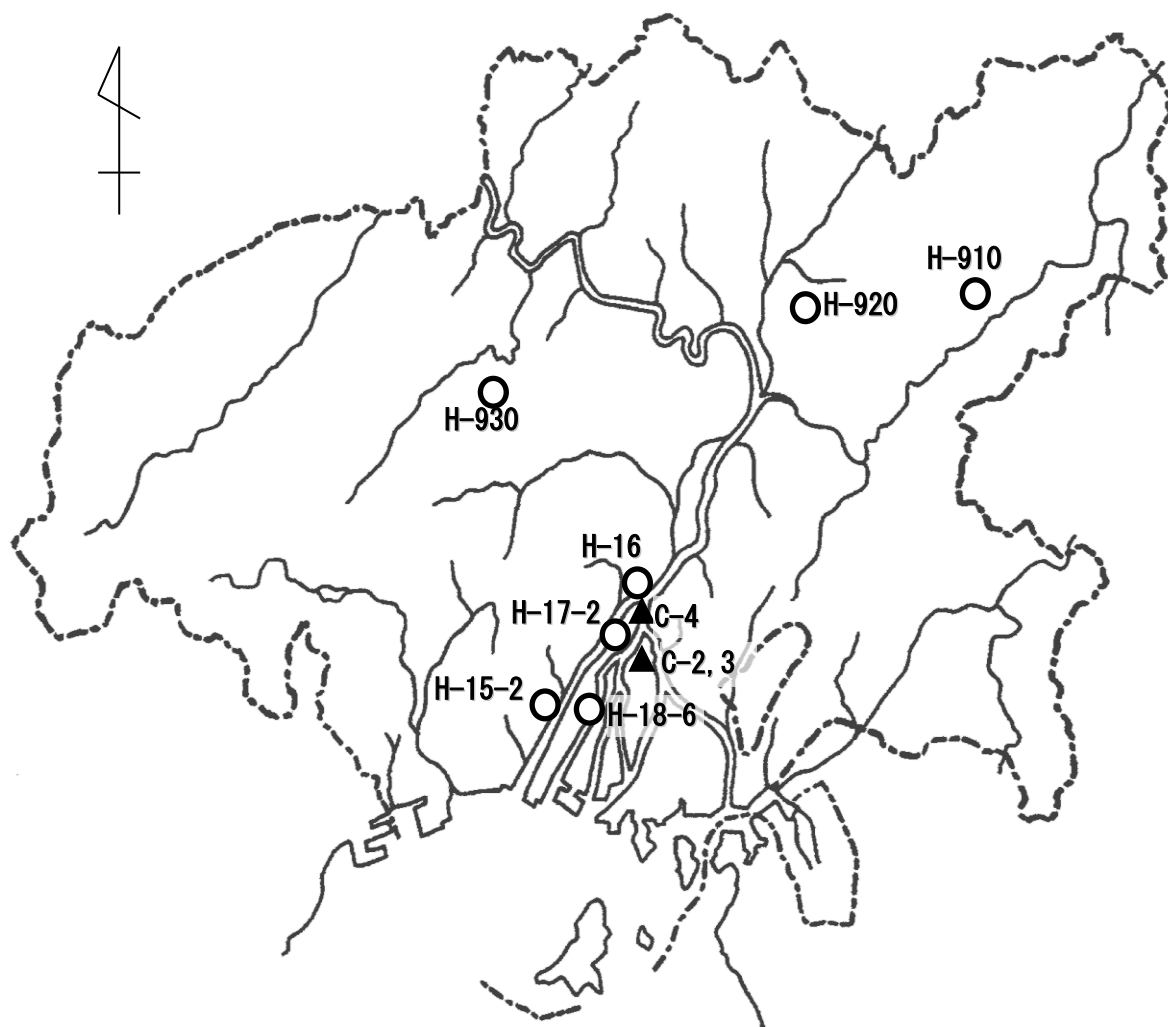
地下水調査測定点配置図(1):継続監視調査
(広島市、呉市及び福山市を除く区域)



地下水調査測定地点配置図(2):概況調査測定地点図
 (広島市、呉市及び福山市を除く区域)



地下水調査測定点配置図（3）
（広島市の区域）

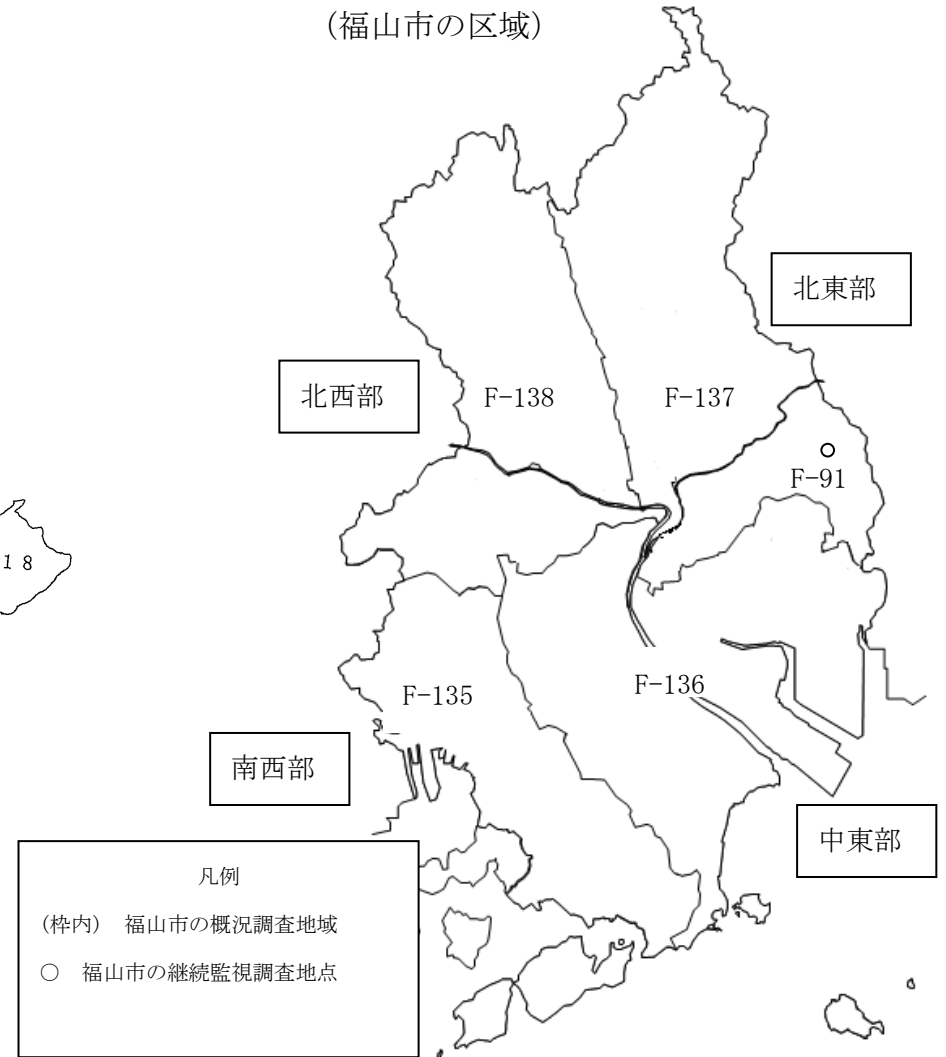


- 凡例
- ▲ 中国地方整備局の概況調査地点
 - 広島市の概況調査地点
(H389～H398 未定)
 - 広島市の継続監視調査地点

地下水調査測定点配置図（４）
（呉市の区域）

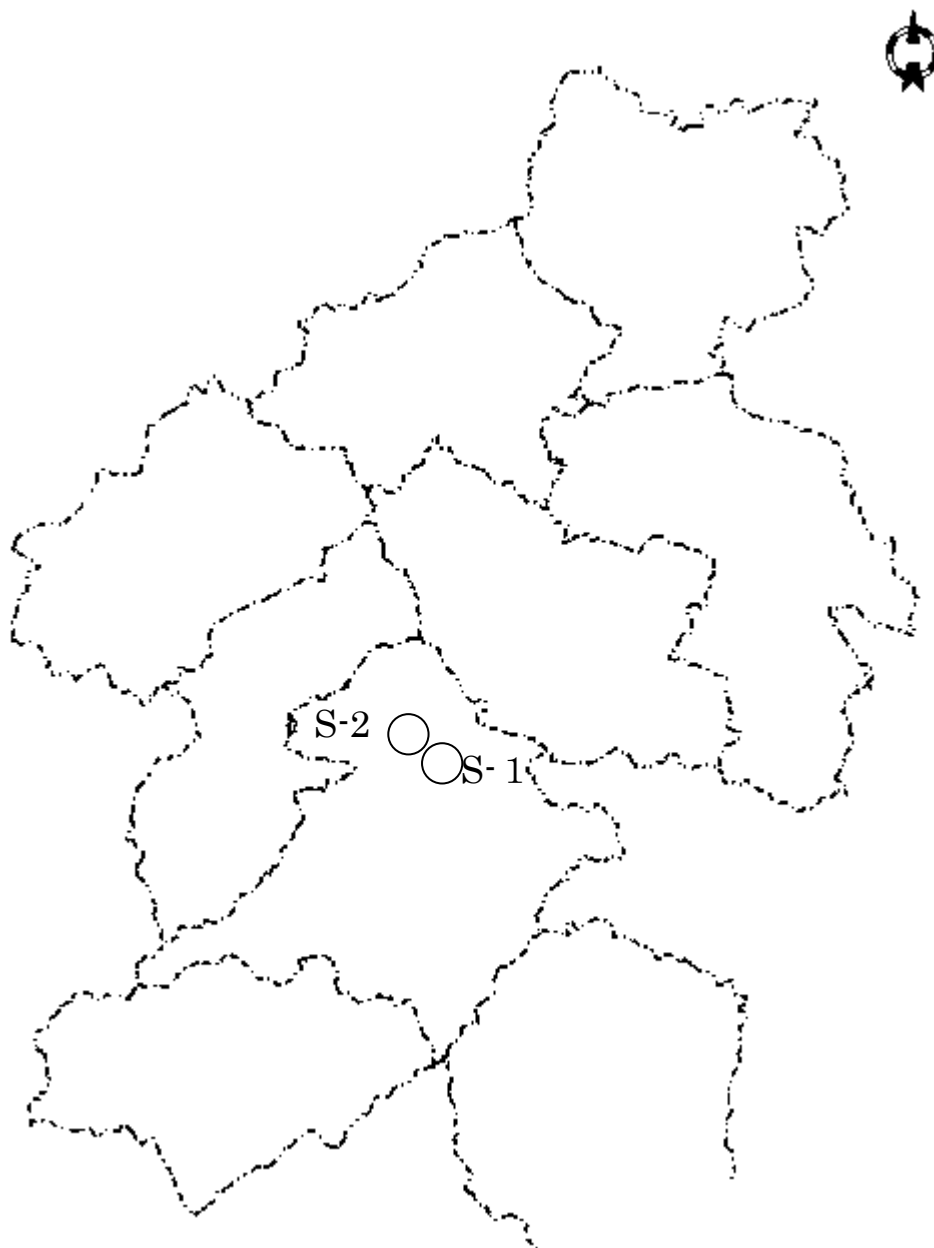


地下水調査測定点配置図（５）
（福山市の区域）



地下水調査測定点配置図（6）

（東広島市の区域（ただし、広島県の測定地点を除く。））



凡例
○ 東広島市の継続監視調査地点